

目標達成計画

作成日: 平成 24年 12月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者様の高齢化(平均年齢91.7歳)が進み、ADLも低下してきている。	体力の維持・増強に努める	・平日の午前中、施設の周りを散歩し、午後は1階でのレク終了後、階段を使い4階まで戻る。 ・土日祝日は、午後に近くの公園まで散歩に出掛ける	12ヶ月
2	35	・夜間想定避難訓練に時間がかかってしまう。 ・緊急連絡網が上手く機能しない。	・夜間の避難誘導が確実に出来る。 ・職員連絡網の整備と運用の確認	・年3~4回、夜間想定避難訓練を行なう。 ・緊急連絡網の訓練を、3~4ヶ月に1回行なう。	12ヶ月
3	26	新人職員が多くなったため、センター方式の使い方・活かし方を学ぶ必要がある。	・センター方式を学び、利用者の思いを知り、可能性を見出す。 ・シートの充実	・新人職員に対し、センター方式の使い方や活かし方を基に学習する。 ・担当利用者のシートの充実	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。